

令和4年度（2022年度）

## 山口県里親会宇部支部・宇部市里親会だより

## INDEX

総会（コロナ拡大のため書面決議）

ランチ会

カヤック体験

里親説明会&amp;里親サロン

バス旅行

クリスマス会

研修会

ミニリクレ



## 7月 ランチ会&amp;キッズラップ見学会

平日里親さんだけでゆっくりとちょっと贅沢にホテルのレストランでランチ会を開き、たくさんのご参加をいただきました。ランチの後、日本財団が運営している「キッズラップ子ども第3の居場所」を見学しました。



キッズラップ子ども第3の居場所  
2階の部屋の説明を受けています



1階のおしゃれなカフェ風スペース



## 8月 カヤック体験 in 小野湖

里親会の行事で初めてカヤック体験を行いました。宇部市北部にはカヤックには絶好の小野湖（アクトビレッジおの）でインストラクター2人に指導していただきました。

まず、地上でパドルの漕ぎ方などの指導を受けて、2人乗りのカヤックに乗り込みました。

ちょっと暑いさ中で、湖面の上は涼しい風が吹いているのですが、インストラクターの方の指導が熱く、筋肉痛を心配しながらも、カヤック初体験の子どもたちも楽しんでいただけたようです。

カヤックに参加されない方々は、里親同士のお話しに花を咲かせました。

またカヤックのご希望があれば、今度は少し暑くなる前に開催したいと思います。

## 6・9月 地元FMラジオ里親啓発番組

昨年に続き今年も6月・9月の2回里親啓発のラジオ番組(60分)を制作し、里親さんに出演していただき生の声を届けました。

「れりーん」の方にもご出演いただき、行政的な説明をしっかりといただきながらも里親さんの本音の部分も少しお届けできたのではないかと思います。



## 10月 里親説明会&amp;里親サロン

たくさんの方の参加をいただき、楽しくお茶を飲みながら、説明会に参加された方々に里親さんの素直な声を届けることができました。



## 11月 山口県里親会交流会 in ときわ公園

年に一度の山口県里親会の児童養護施設との交流会が今年は地元の「ときわ公園」で行われました。

受付でフォスタリングマークのピンクと空色のリボンをらい、それを付けて園内を周りまわりました。お昼前に参加者で集まり、じゃんけん大会などをして盛り上がりまわりました。

昨年度まで里専されていた陽光園の吉田さんにもお会いできて嬉しかったです。



里親が育てる。  
社会が支える。

## 11月 日帰りバス旅行 in しもせりんご村

バスで徳佐のしもせりんご村に行きました。紅葉の季節で車窓からは色づいた銀杏の木なども見ることができました。

お天気も良くポカポカと日の当たる斜面にたくさんリンゴの木があり、色々な種類のリンゴを食べては味の違いを楽しみました。

BBQの後はゲーム大会で、1位はアップルパイ、2位はリンゴジャム、参加賞はリンゴと盛り上がりました。



## 12月 クリスマス会 in ANA ホテルサルビア

大きなホテルのレストランでの3回目の開催となりました。今年も、里親会だけの部屋を用意していただいたので、ビンゴ大会をし、景品は会員の方からも提供いただきました。ときわ公園での交流会でご縁ができたチムニィさんからもすごくたくさんの素敵なプレゼントをいただきました。里親会からは、子どもたちにお菓子のプレゼントをお土産に持って帰ってもらいました。

里子さんには、毎年この季節に、里親会からギフトカードをプレゼントしております。



プレゼントをかぶってにっこり!!



キウイは取り放題!!!



ゲームは負けないぞ~!!



## 2023年1月 研修会 in 宇部市文化会館

午前と午後で違う内容をたっぷりとお勉強していただきました。

午前が発達障害について、午後からはロールプレイという手法で、ちょっと難しかったようですが、里子を演じることによって里子の気持ちを不思議な感覚で感じることでできる研修でした。



## 2023年2月 いちご狩り in 花の海

昨年コロナ拡大で出来なかったいちご狩りでしたが、今年は晴れて暖かい温室の中で甘〜い美味しいイチゴをたくさんおぼりました。

お昼は、テイクアウトのパンランチでしたが、パンランチには具たくさんスープをジャーで用意していただき温かいままいただき、おかわりもできました。

温室の外には黄色い菜の花畑が広がり、ヤギやウサギも数頭いて皆さん餌やりをして楽しんでおられました。

パクリ!!!



編集後記

やはり今年度もwith コロナの中、なるべく対面しお話しできる機会を設けたいという思いの一年でしたが、前年度よりは少し行事を積極的にすることができたような気がします。

文責：宇部市里親会 事務局 森



里親が育てる。  
社会が支える。

